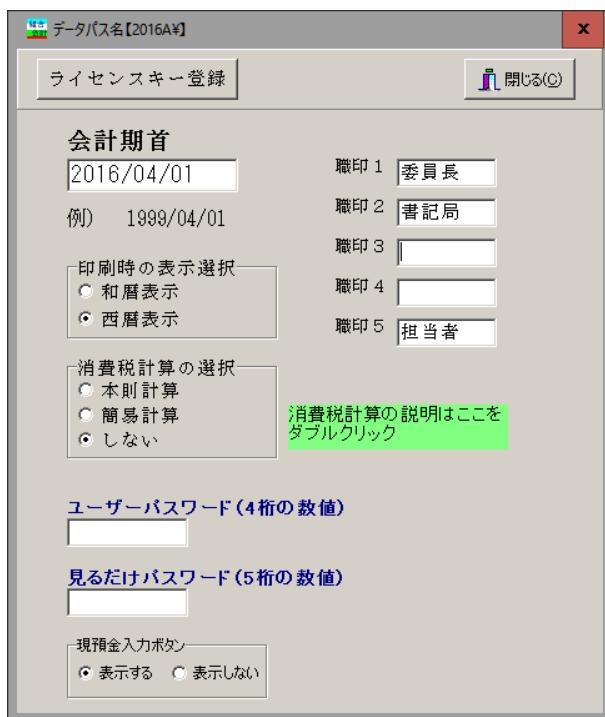


会計期首について

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 のボタンを押すと、次のような画面になります。

1. 会計期首の画面

会計期首以外の設定項目もあります・

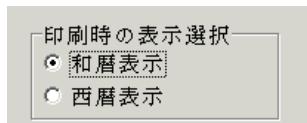


- ① 会計期首の年号は、必ず西暦年を入れてください。



和暦にすると正常に計算できなくなります。

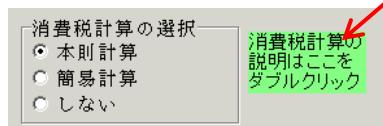
- ② 印刷時の年号表示は西暦か和暦かを選択できます。



③ 消費税の計算について

unnecessary場合は、 “しない” を選択してください。

消費税計算をする場合は、 ” 緑 ” の中でダブルクリックして、説明書を読んでください。



④ 伝票、試算表などの職印欄の職名設定を必要に応じて行ってください。

職印 1	委員長
職印 2	書記局
職印 3	
職印 4	
職印 5	担当者

⑤ ユーザーパスワードは必要に応じて設定してください。設定をしない場合は、会計ソフトの起動時に「OK」ボタンのみでソフトは起動します。

見るだけパスワードを設定すると、仕訳入力は出来ないが、見るだけモードになります。必要に応じて活用してください。

ユーザーパスワード(4桁の数値)
見るだけパスワード(5桁の数値)

2. ライセンスキーの登録

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 ⇒ ライセンスキー登録

このような画面になりますので、組合名、ライセンスキー、有効期限を確認して、“認証テスト”のボタンを押してください。

認証が出来たら、“OK”ボタンを押してください。

法人名	<input type="text" value="〇〇労働組合"/>	<input type="button" value="OK"/>
ライセンスキー	<input type="text" value="14481862"/>	<input type="button" value="認証テスト"/>
ライセンス有効期限	<input type="text" value="2016"/> 年 <input type="text" value="12"/> 月	